

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（平成 27 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目 1 番 1 号

2 設立年月日

昭和 51 年 4 月 1 日

3 代表者

理事長 柏木 修

4 基本財産

5,000 千円

5 北九州市の出捐金

5,000 千円（出捐の割合 100%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11 人	0 人	1 人	10 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	10 人	0 人	0 人	10 人
職 員	94 人	11 人	2 人	81 人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 平成 26 年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成 26 年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の 3 つの芸術文化施設の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行っている。

平成 26 年度もこれら 4 つのコンセプトに基づき事業を実施。山海塾 36 年ぶりの国内での世界初演を当劇場とパリ市立劇場、エスプラネイドシアターズ・オン・ザ・ベイ（シンガポール）、山海塾の共同プロデュースにより製作した「海の賑わい陸（オカ）の静寂 - めぐり」、北九州芸術劇場プロデュース「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」、上演 11 回目となった合唱物語「わたしの青い鳥 2014」、北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」及び「リーディングセッション」の創造事業 5 件、北九州市立美術館分館とのコラボレーション企画や、「夏休み！子どもの劇場体験 2014」等の学芸事業 10 件、「美輪明宏版『愛の讃歌～エディット・ピアフ物語～』」、彩の国シェイクスピア・シリーズ第 29 弾「ジュリアス・シーザー」等の公演事業 13 件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業 12 件を実施。また、これまでの「北九州演劇フェスティバル」を、さらに多様なアートが街とセッションするプログラムとしてリニューアルした「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯 2015』」として実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行っている。

平成 26 年度は、「2014 響シリーズ」と銘打ったコンサートをはじめ、「山中千尋ジャズピアノコンサート」等を実施した。育成事業としては、情緒豊かな子どもたちの育成のための「北九州市青少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校などへの訪問コンサートを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

さらに、施設間の有機的な連携を図る取り組みとして、北九州芸術劇場と響ホール及び他文化施設の協働による事業も行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査については、発掘 21 件・整理 19 件、合計 40 件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
北九州芸術劇場プロデュース 「《不思議の国のアリスの》帽子屋さん のお茶の会」	[学校鑑賞公演] (高校生) 北九州芸術劇場中劇場 10月3日(金) 1公演 [北九州公演] 北九州芸術劇場中劇場 10月4日(土) 1公演 [東京公演] あうるすぽっと(東京都豊島区) 3月21日(土・祝)～22日(日) 3公演	学校鑑賞 567人 北九州公演 555人 東京公演 684人 合計 1,806人
北九州芸術劇場×パリ市立劇場×エスプ ラネイドーシアターズ・オン・ザ・ベイ× 山海塾 共同プロデュース 山海塾「海の賑わい 陸(オカ)の静寂ー めぐり」世界初演	北九州芸術劇場中劇場 3月28日(土)～29日(日) 2公演	913人
その他3事業	北九州芸術劇場中劇場ほか 5月～3月 9公演等	計1,255人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
アーティスト往来プログラム	市内小中学校、福祉施設ほか 5月～3月	1,332人
劇場塾2014	北九州芸術劇場大ホール、小劇場、創造 工房ほか 10月21日(火)～22日(水)、 11月10日(月)～11日(火)、 17日(月)～18日(火)、25日(火)	214人
その他8事業	北九州芸術劇場大ホール・中劇場ほか 4月～3月	計4,786人

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
美輪明宏版 「愛の讃歌～エディット・ピアフ物語～」	北九州芸術劇場大ホール 5月10日(土)～11日(日) 2公演	2,398人
彩の国シェイクスピア・シリーズ第29弾 「ジュリアス・シーザー」	北九州芸術劇場大ホール 10月31日(金)～11月2日(日) 4公演	4,821人

その他 11 事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 4月～3月 29公演等	計 7,263 人
-----------	-------------------------------------	-----------

(4) 共催・提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
PARCO PRESENTS 「コルトガバメンツ」	北九州芸術劇場大ホール 6月20日(金)～22日(日) 4公演	4,900人
久光製薬カルチャー・スペシャル 「海辺のカフカ」	北九州芸術劇場大ホール 7月11日(金)～13日(日) 4公演	4,442人
その他 10 事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 4月～3月 34公演等	計 3,810 人

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	場所・時期等	入場者数
北九州演劇フェスティバル 『北九州芸術工業地帯 2015』	北九州芸術劇場小劇場、市内商店街ほか 11月～3月	4,451人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
親子で楽しむクリスマス コンサート	響ホール 12月20日(土)	512人
響ホール室内楽 フェスティヴァル	響ホール 3月1日(日)、7日(土)	542人

(2) 響ホール公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
2014 響シリーズ第4弾 森麻季 ソプラノ・リサイタル	響ホール 8月2日(土)	659人

2014 響シリーズ第7弾 樫本大進&エリック・ル・サーージュ	響ホール 1月12日(月・祝)	636人
その他6事業	響ホール 5月～3月	3,052人

※(参考)

事業名	場所・時期等
2014 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月18日(土)～12月6日(土)

(3) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等	入場者数
南紫音 ヴァイオリン・リサイタル	響ホール 6月27日(金)	513人
その他5事業	響ホール等 7月～2月	4,750人

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
音楽アウトリーチ事業	・市内小学校 5月～1月 31箇所・35回	2,549人
	・市内施設ほか 5箇所	624人
北九州市ジュニア オーケストラ育成事業	練習 月3回/日曜日 9時～大手町練習場 第32回定期演奏会 8月31日(日) 北九州ソレイユホール 第18回スプリングコンサート 3月29日(日)北九州芸術劇場大ホール	定期演奏会 1,004人 スプリング コンサート 819人
その他5事業	響ホールほか 通年	計3,222人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」(毎月1日発行/8,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/15,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数33,324人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 地域文化振興事業

(1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会や、市民の文化活動の発表の場を提供するために、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	市内各市民会館 北九州芸術劇場大ホール 5月20日(火)～27日(火) 7公演	4,599人
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月8日(日)	1,476人
その他2事業	北九州ソレイユホールほか 3月 3公演	計2,249人

(2) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第38回 北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月6日(日)	920人
その他2事業	北九州ソレイユホールほか 3月	計1,991人

5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場をはじめ、他の文化施設等とも連携することで、異なるジャンルのアーティストが共に創作活動を行ったり、互いの施設の持つ専門性を持ち寄り事業を実施したりすることで、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート 「ひびきあう」～音と身体で感じるみず かみかずよの世界～ 北九州市立文学館×北九州市立美術館× 北九州市立響ホール×北九州芸術劇場 4館連携企画	[アウトリーチ] 北九州市立ひびきが丘小学校 12月8日(月)～9日(火) [公演] ①北九州市立文学館 1月23日(金) ②北九州市立美術館 1月24日(土) ③響ホール 1月25日(日) 各1公演 計3公演	380人

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成 26 年度		平成 25 年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,541	249,451	1,729	283,134	▲188	▲33,683
響ホール	1,536	54,213	1,379	50,350	157	3,863
大手町練習場	8,265	114,601	8,298	115,711	▲33	▲1,110
計	11,342	418,265	11,406	449,195	▲64	▲30,930

※北九州芸術劇場は平成 26 年度施設改修のため、平成 26 年 12 月～平成 27 年 1 月の 2 ヶ月間休館した。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

城野駅南口線駅前改築事業（城野遺跡 7 区）や折尾土地区画整理事業（堀川町地区）（菅原神社遺跡 2 区～6 区）など 21 件の発掘調査を行うとともに、（仮称）今仲団地第 1 工区市営住宅建設工事（守恒遺跡第 13 地点）など 19 件の整理を行った。

2 報告書等の刊行

城野遺跡 7 区など全 16 冊（16 事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各 1 冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

平成 26 年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い 3 遺跡と東日本大震災の復旧・復興に伴う発掘調査 1 遺跡について、市民対象に報告会を実施した。参加者 88 名

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第 1 回	「古墳時代の集落と平安時代の工房―御手洗遺跡―」
第 2 回	「竪穴住居のくらし―上徳力遺跡第 26 地点の調査―」
第 3 回	「小倉城東曲輪の藩士屋敷跡―古船場町遺跡の調査―」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計 11 回、参加者延べ 273 名。

(4) 現地説明会

宮ノ下遺跡で発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者 140 名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や、出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は 3,986 人。

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月 1 日発行/ 8,000 部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 ヶ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を当財団及び市内書店で販売した。

取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」(全 10 巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続 海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

Ⅲ 平成 26 年度決算

1 貸借対照表 (総括表)

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	369,859,879	267,836,136	102,023,743
未収金	67,842,565	65,623,768	2,218,797
前払金	426,320	490,710	▲ 64,390
流動資産合計	438,128,764	333,950,614	104,178,150
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,076,426	36,886,148	▲ 24,809,722
特定資産合計	12,076,426	36,886,148	▲ 24,809,722
固定資産合計	17,076,426	41,886,148	▲ 24,809,722
資産合計	455,205,190	375,836,762	79,368,428
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	227,811,732	200,743,777	27,067,955
未払消費税等	19,700,700	5,343,500	14,357,200
未払法人税等	141,000	141,000	0
前受金	64,491,578	12,906,589	51,584,989
預り金	10,698,176	11,924,983	▲ 1,226,807
賞与引当金	23,112,094	22,378,144	733,950
流動負債合計	345,955,280	253,437,993	92,517,287
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,076,426	36,886,148	▲ 24,809,722
固定負債合計	12,076,426	36,886,148	▲ 24,809,722
負債合計	358,031,706	290,324,141	67,707,565
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	97,173,484	85,512,621	11,660,863
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	97,173,484	85,512,621	11,660,863
負債及び正味財産合計	455,205,190	375,836,762	79,368,428

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,250	1,500	▲ 250
特定資産運用益	10,379	4,900	5,479
受取入金会金	51,500	73,000	▲ 21,500
受取会費	1,171,400	1,644,300	▲ 472,900
音楽友の会会費	410,000	441,000	▲ 31,000
チケットクラブ会費	761,400	1,203,300	▲ 441,900
事業収益	1,588,792,298	1,615,176,343	▲ 26,384,045
指定管理事業収益	1,164,233,082	1,070,158,117	94,074,965
市受託事業収益	180,417,057	225,436,386	▲ 45,019,329
文化振興事業収益	105,207,825	157,382,611	▲ 52,174,786
出版事業収益	584,063	928,140	▲ 344,077
埋蔵文化財事業収益	135,222,808	158,732,600	▲ 23,509,792
手数料収益	3,127,463	2,538,489	588,974
受取補助金等	149,913,786	146,290,988	3,622,798
受取国庫補助金	30,551,556	34,071,256	▲ 3,519,700
受取地方公共団体補助金	109,692,230	105,491,732	4,200,498
受取民間助成金	9,670,000	6,728,000	2,942,000
受取負担金	4,000,000	4,000,000	0
雑収益	1,171,380	857,812	313,568
その他雑収益	1,171,380	857,812	313,568
経常収益計	1,745,111,993	1,768,048,843	▲ 22,936,850
(2) 経常費用			
事業費	1,705,664,887	1,746,865,382	▲ 41,200,495
役員報酬	7,308,340	7,226,300	82,040
給料手当	279,048,165	313,484,173	▲ 34,436,008
臨時雇賃金	138,833,105	158,947,304	▲ 20,114,199
退職給付費用		59,706	▲ 59,706
賞与引当金繰入	21,806,341	22,135,806	▲ 329,465
福利厚生費	77,293,600	78,315,023	▲ 1,021,423
会議費	4,460	181,700	▲ 177,240
旅費交通費	8,508,085	10,557,280	▲ 2,049,195
招聘旅費交通費	20,450,562	28,801,030	▲ 8,350,468
通信運搬費	12,907,302	13,959,325	▲ 1,052,023
消耗什器備品費	6,458,770	6,251,941	206,829
消耗品費	20,557,671	20,200,794	356,877
修繕費	7,528,817	3,162,587	4,366,230
印刷製本費	23,766,273	24,351,318	▲ 585,045
燃料費	1,015,466	837,850	177,616
光熱水料費	33,380,409	5,993,994	27,386,415

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賃 借 料	43,468,142	41,689,358	1,778,784
著 作 権 使 用 料	752,864	1,080,999	▲ 328,135
保 險 料	1,815,020	1,623,870	191,150
諸 謝 金	11,909,598	13,895,698	▲ 1,986,100
租 税 公 課	40,786,600	27,718,500	13,068,100
支 払 負 担 金	442,459,008	461,999,907	▲ 19,540,899
委 託 費	473,573,604	478,309,590	▲ 4,735,986
工 事 請 負 費	7,290,756	2,282,280	5,008,476
支 払 手 数 料	801,616	961,210	▲ 159,594
広 告 宣 伝 費	18,073,907	17,285,047	788,860
諸 会 費	235,800	235,800	0
ケ ー タ リ ン グ 費	1,954,771	2,468,856	▲ 514,085
雑 費	3,385,550	2,818,136	567,414
雑 損 失	290,285	30,000	260,285
管 理 費	30,843,003	14,991,075	15,851,928
役 員 報 酬	437,000	88,000	349,000
給 料 手 当	16,679,488	218,000	16,461,488
賞 与 引 当 金 繰 入	1,305,753	242,338	1,063,415
福 利 厚 生 費	3,239,917	605,527	2,634,390
会 議 費	60,261	103,224	▲ 42,963
旅 費 交 通 費	202,100	190,490	11,610
招 聘 旅 費 交 通 費	10,380	11,210	▲ 830
通 信 運 搬 費	624,058	1,051,906	▲ 427,848
消 耗 什 器 備 品 費		75,495	▲ 75,495
消 耗 品 費	627,763	681,402	▲ 53,639
修 繕 費		63,683	▲ 63,683
印 刷 製 本 費	338,472	236,355	102,117
燃 料 費	32,570	182,776	▲ 150,206
光 熱 水 料 費		12,084	▲ 12,084
賃 借 料	3,867,291	5,267,850	▲ 1,400,559
保 險 料	59,300	94,190	▲ 34,890
諸 謝 金	1,836,000	1,866,150	▲ 30,150
租 税 公 課	4,000		4,000
支 払 負 担 金	125,000	1,763,105	▲ 1,638,105
委 託 費	1,213,812	2,053,065	▲ 839,253
支 払 手 数 料	11,238	12,225	▲ 987
諸 会 費	166,600	172,000	▲ 5,400
雑 費	2,000		2,000
経 常 費 用 計	1,736,507,890	1,761,856,457	▲ 25,348,567
当 期 経 常 増 減 額	8,604,103	6,192,386	2,411,717
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
過 年 度 損 益 修 正 益	1,834,250	2,134,406	▲ 300,156
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	1,363,510		1,363,510
経 常 外 収 益 計	3,197,760	2,134,406	1,063,354

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	3,197,760	2,134,406	1,063,354
税引前当期一般正味財産増減額	11,801,863	8,326,792	3,475,071
法 人 税 等	141,000	141,000	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	11,660,863	8,185,792	3,475,071
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	85,512,621	77,326,829	8,185,792
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	97,173,484	85,512,621	11,660,863
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	97,173,484	85,512,621	11,660,863

IV 平成 27 年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

《文化創造事業の実施》

平成 26 年度から 5 年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の 3 つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら 3 施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場を両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演等を実施する。

事業名	場所・時期等
女性の眼と句で綴る演劇 「花、盛ル。」	北九州芸術劇場小劇場 8月29日(土)～30日(日) 3公演
北九州芸術劇場プロデュース 「彼の地」	北九州芸術劇場小劇場 2月2日(火)～7日(日) あうるすぽっと(東京都豊島区) 2月12日(金)～14日(日) 8公演 3公演

その他 3 事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場 5月～3月
----------	-------------------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.3 「画狂老人@北斎」	北九州市立美術館分館 5月14日(木)～17日(日) 8公演
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、市内小中学校ほか 7月～3月
その他 5 事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
NODA・MAP 第19回公演 「エッグ」	北九州芸術劇場大ホール 4月16日(木)～19日(日) 5公演
レミング ～世界の涯まで連れてって～	北九州芸術劇場大ホール 12月26日(土)～27日(日) 2公演
その他 18 事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 6月～3月

(4) 共催・提携・協力事業

事業名	場所・時期等
No.9ー不滅の旋律ー	北九州芸術劇場大ホール 11月13日(金)～15日(日) 4公演
地域創造ステージラボ 北九州セッション	北九州芸術劇場中劇場、小劇場、創造工房 2月16日(火)～19日(金)
その他 6 事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 5月～3月

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担う

事業名	場所・時期等
北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯 2016」	北九州芸術劇場小劇場ほか 未定

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
響ホール室内楽フェスティバル	響ホール 6月27日(土)・28日(日)
	2公演

(2) 公演事業

① 響ホール企画事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
2015 響シリーズ第1弾 第83回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州	響ホール 5月31日(日)
	1公演
2015 響シリーズ第4弾 横山幸雄ピアノ・リサイタル	響ホール 9月12日(土)
	1公演
その他5事業	響ホール 8月～2月
	7公演

※ 参 考

事業名	場所・時期等
2015 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月17日(土)～11月21日(土)

② 音楽ジャンルの拡大・会場等の多様化事業

音楽事業として手掛けるジャンルを拡大するとともに、企画内容に見合った会場での事業を実施するなど、事業の多様化を図る。

事業名	場所・時期等
カニサレス・フラメンコ・ カルテット	戸畑市民会館大ホール 9月27日(日)
	1公演

(3) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等
子どもたちのためのレクチャー コンサート	響ホール 2月7日(日) 1公演
第69回全日本学生音楽コンクール北九州大会 予選、本選、受賞記念演奏会	響ホール 予選：9月19日(土)～21日(月・祝)、 26日(土)、27日(日) 本選：10月23日(金)～25日(日) 記念演奏会：1月10日(日) 1公演等

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校等 随時
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	練習 月3回 日曜日 第33回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月23日(日) 第19回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月27日(日)
北九州市少年少女合唱団育成事業	練習 毎週土曜日 サマーコンサート 響ホール 8月22日(土) 第41回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月13日(日)
その他5事業	響ホールほか 通年

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「CulCul・かるかる」(毎月1日発行/8,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/15,000部)の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 地域文化振興事業

(1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会や、市民の文化活動の発表の場を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第44回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館、北九州芸術劇場大ホール 5月19日(火)～26日(火) 7公演
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月8日(日) 1公演
その他2事業	戸畑市民会館大ホールほか 7月～3月 3公演

(2) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月5日(日)
レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月13日(日)
その他6事業	響ホール 9月～3月 6公演

5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場が連携し、他ジャンル・他文化施設とも協働しながら、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図る。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場ワンコインコンサート	北九州芸術劇場大ホール 8月26日(水)、12月
銀河鉄道999コンサート(仮称) 響ホール×北九州芸術劇場×北九州市漫画ミュージアム 3館連携企画	[コンサート] 響ホール 2月14日(日) [ワークショップ・アウトリーチ] 市内小学校、市内施設

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用

できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、北九州市の指定管理者として維持管理を実施する。響ホールの管理運営と一体で行うことで、効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

折尾土地区画整理事業（堀川町地区）（菅原神社遺跡 5 区・6-2 区・6-3 区・7 区・8 区）など 18 件の発掘調査を行うとともに、室町大門線道路改築事業（大門遺跡第 8 地点）や 9 号線（高野工区）道路改築事業（祇園町遺跡第 9 地点）など 23 件の整理業務を行う。

2 報告書等の刊行

菅原神社遺跡など全 25 冊（24 事業）の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会などを行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」の刊行

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供する。

劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約 320 ヶ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信する。

年 2 回、市内の博物館、美術館などの文化施設が連携して行う文化企画の広告媒体として、表

紙を作成する。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を当財団及び市内書店で販売する。

取扱書籍は、「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘！考古学ノート」「続 海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

V 平成27年度予算

1 収支予算書（総括表）

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日（単位：千円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1				1
特定資産運用益			20		20
受取会費	1,500				1,500
チケットクラブ会費	1,500				1,500
事業収益	1,684,048	104,470	20,642		1,809,160
指定管理事業収益	1,056,082	98,956	20,642		1,175,680
市受託事業収益	348,724				348,724
文化振興事業収入	169,160				169,160
チケット収入	157,225				157,225
物販収入	6,300				6,300
受講料・参加料	5,619				5,619
その他事業収入	16				16
出版事業収入		100			100
購読収入		100			100
埋蔵文化財事業収入	110,082				110,082
手数料収入		5,414			5,414
チケット送付手数料		100			100
カード送付手数料		100			100
チケット販売手数料		814			814
自販機等受取手数料		3,400			3,400
その他手数料		1,000			1,000
受取補助金等	189,803		9,590		199,393
受取国庫補助金	31,205				31,205
文化庁	30,120				30,120
国土交通省	1,085				1,085
受取地方公共団体補助金	143,826		9,590		153,416
市芸術文化振興	143,826		9,590		153,416
受取民間助成金	14,772				14,772
地域創造	9,772				9,772
芸術文化振興基金	1,000				1,000
その他助成金	4,000				4,000
受取負担金	2,503				2,503
雑収益			2,500		2,500
その他雑収益			2,500		2,500
経常収益計	1,877,855	104,470	32,752	0	2,015,077
(2) 経常費用					
事業費	1,880,690	99,697	0	0	1,980,387

役員報酬	7,502			7,502
給料手当	305,010	6,751		311,761
臨時雇賃金	207,489			207,489
退職給付費用	1,353			1,353
賞与引当金繰入	21,389	418		21,807
福利厚生費	97,371	1,167		98,538
会議費	110			110
旅費交通費	12,172	100		12,272
招聘旅費交通費	46,273			46,273
通信運搬費	16,015	302		16,317
消耗什器備品費	950	202		1,152
消耗品費	20,030	2,018		22,048
修繕費	5,533	5,127		10,660
印刷製本費	37,266			37,266
燃料費	1,712			1,712
光熱水料費	6,680	31,835		38,515
賃借料	63,142	2,785		65,927
著作権使用料	1,900			1,900
保険料	1,778	337		2,115
諸謝金	19,363			19,363
租税公課	41,322	3,418		44,740
支払負担金	431,837			431,837
委託費	497,159	45,117		542,276
工事請負費	2,850			2,850
支払手数料	858	20		878
広告宣伝費	25,044			25,044
諸会費	308			308
ケータリング費	2,601			2,601
雑費	5,673	100		5,773
管理費	0	0	34,549	34,549
役員報酬			633	633
給料手当			15,412	15,412
賞与引当金繰入			1,306	1,306
福利厚生費			4,468	4,468
会議費			210	210
旅費交通費			220	220
招聘旅費交通費			60	60
通信運搬費			690	690
消耗什器備品費			150	150
消耗品費			742	742
修繕費			74	74
印刷製本費			470	470
燃料費			91	91
賃借料			4,508	4,508
保険料			100	100
諸謝金			2,153	2,153

租 税 公 課			30		30
支 払 負 担 金			190		190
委 託 費			2,850		2,850
支 払 手 数 料			15		15
諸 会 費			172		172
雑 費			5		5
経 常 費 用 計	1,880,690	99,697	34,549	0	2,014,936
当 期 経 常 増 減 額	▲ 2,835	4,773	▲ 1,797	0	141
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	1,444	▲ 3,243	1,799		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 1,391	1,530	2		141
法 人 税 等		141			141
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	▲ 1,391	1,389	2	0	0
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	68,707	2,206	14,599	0	85,512
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	67,316	3,595	14,601	0	85,512
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	67,316	3,595	14,601	0	85,512

VI 役員名簿等

1 役員名簿

平成 27 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	柏木 修	(公財)北九州市芸術文化振興財団
理事	石丸 美奈子	コピーライター
〃	今川 英子	北九州市立文学館館長
〃	岩崎 洋一	北九州市立響ホール館長
〃	上田 早苗	NHK 北九州放送局長
〃	城水 悦子	(公財)北九州活性化協議会副理事長 (株) 洋建築計画事務所 代表取締役
〃	谷口 淑子	ピアニスト NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX理事長
〃	津村 卓	北九州市顧問 北九州市芸術文化振興財団参与
〃	西谷 正	九州大学名誉教授
監事	林 眞也	北九州商工会議所
〃	松原 英治	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況（平成 26 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	86,390	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者は、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	194	川畑電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	297	㈱北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	713	東芝エレベーター(株)	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	413	三菱電機ビルテクノサービス(株)	随意契約 (見積合わせ)	
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（室 町大門線他 4 線）	25,293	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（店 舗・事務所建設）	2,456	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（都 島公園連絡橋設 置工事）	446	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（高 野 ほか整備工 事）	24,774	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（室 町大門線道路改 築工事）	895	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（自 宅併用マンショ ン新築工事・下 城野二丁目）	744	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（長 行田町線他 1 線）	8,044	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（自 宅併用慈光寺門 徒会館全面改修 工事）	2,395	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（愛 宕公園整備事 業）	1,504	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 26 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（貫 165 号線道路整 備事業）	5,358	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
地域文化の情報 提供事業業務	22,004	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	2,782	アロー印刷 (株)	指名競争 入札	
合 計	180,303		合 計	4,399			